

授業科目名	医療的ケア I	実施時期	1 学年 後期
授業回数	90 分×15 回	単位・時間数	2 単位 30 時間
担当教員	前坂 宣明（看護師）・能登 明子（感染管理認定看護師）		
授業概要・目的	1. 医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識を学習する。 2. 喀痰吸引を安全・適切に実施するために必要な知識を学習する。		
到達目標	1. 医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識を習得する。 2. 喀痰吸引を安全・適切に実施するために必要な知識を習得する。		
講 義 内 容			
後 期			
1	人間と社会 (1) 個人の尊厳と自立 (2) 医療の倫理 (3) 利用者や家族の気持ちの理解		(講義 1.5 時間)
2	保健医療制度とチーム医療 (1) 保健医療に関する制度 (2) 医行為に関する法律安全な療養生活		(講義 1.5 時間)
3	保健医療制度とチーム医療 (3) チーム医療と介護職員との連携 安全な療養生活 (1) 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 A: 医療的ケアの安全な実施の重要性		(講義 0.5 時間) (講義 1.0 時間)
4	安全な療養生活 (1) 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 B: 医療的ケアを安全に行うために C: ヒヤリハット報告書とアクシデント報告		(講義 1.5 時間)
5	健康状態の把握 (1) 身体・精神の健康 (2) 健康状態を知る項目		(講義 1.5 時間)
6	健康状態の把握 (3) 急変状態について		(講義 1.5 時間)
7	感染予防と清潔保持 (1) 感染予防 (2) 介護職員の感染予防		(講義 1.5 時間)
8	感染予防と清潔保持 (3) 療養環境の清潔、消毒法 (4) 消毒と滅菌 高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論 (1) 呼吸のしくみとはたらき		(講義 1.0 時間) (講義 0.5 時間)
9	(2) いつもと違う呼吸状態 (3) 喀痰吸引とは		(講義 1.5 時間)
10	(4) 喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持		(講義 1.5 時間)
11	(5) 人工呼吸器と吸引 (6) 子どもの吸引		(講義 1.5 時間)
12	(7) 喀痰吸引に伴うケア (8) 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意		(講義 1.5 時間)
13	(9) 呼吸器系の感染と予防		(講義 1.5 時間)
14	(10) 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認		(講義 1.5 時間)
15	(11) 急変・事故発生時の対応と事前対策 (12) 報告および記録		(講義 1.5 時間)
授業形態	講義、演習		
評価方法	筆記・実技試験、レポート、出席状況		
テキスト 参考図書	『最新介護福祉士養成講座 第 15 巻 医療的ケア』 中央法規出版 『最新介護福祉全書 第 13 巻 医療的ケア』 / メヂカルフレンド社		

授業科目名	医療的ケアⅡ	実施時期	2 学年 前期
授業回数	90 分×15 回	単位・時間数	2 単位 30 時間
担当教員	前坂 宣明（看護師）		
授業概要・目的	1. 救急法に必要な知識・技術を学習する。 2. 経管栄養を安全・適切に実施するために必要な知識を学習する。		
到達目標	1. 救急法に必要な知識・技術を習得する。 2. 経管栄養を安全・適切に実施するために必要な知識を習得する。		
講 義 内 容			
前 期			
1	安全な療養生活 (2) 救急蘇生 A: 救急蘇生が必要なのはどのようなときか B: 救急蘇生法の手順と留意点		(講義 1.5 時間)
2	演習: 救急蘇生法①		
3	演習: 救急蘇生法②		
4	高齢者および障害児・者の経管栄養概論 (1) 消化器系のしくみと働き (2) 消化器の主な症状		(講義 1.5 時間)
5	(3) 経管栄養とは (4) 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持		(講義 1.5 時間)
6	(5) 注入する内容に関する知識 (6) 経管栄養実施上の留意点		(講義 1.5 時間)
7	(7) 子どもの経管栄養について (8) 経管栄養に必要なケア		(講義 1.5 時間)
8	(9) 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意		(講義 1.5 時間)
9	(10) 経管栄養に関する感染と予防 (11) 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認		(講義 1.5 時間)
10	(12) 急変・事故発生時の対応と事前対策 (13) 報告および記録 まとめ 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説 経管栄養の実施の手順と留意点 ①		(講義 1.0 時間) (講義 0.5 時間)
11	経管栄養の実施の手順と留意点 ②		(講義 1.5 時間)
12	経管栄養の実施の手順と留意点 ③		(講義 1.5 時間)
13	経管栄養の実施の手順と留意点 ④		(講義 1.5 時間)
14	経管栄養の実施の手順と留意点 ⑤		(講義 1.5 時間)
15	経管栄養の実施の手順と留意点 ⑥		(講義 1.5 時間)
授業形態	講義、演習		
評価方法	筆記・実技試験、レポート、出席状況		
テキスト 参考図書	『最新介護福祉士養成講座 第 15 巻 医療的ケア』 中央法規出版 『最新介護福祉全書 第 13 巻 医療的ケア』 / メヂカルフレンド社		

授業科目名	医療的ケアⅢ	実施時期	2 学年 後期
授業回数	90 分×15 回	単位・時間数	2 単位 30 時間
担当教員	前坂 宣明（看護師）		
授業概要・目的	1. 喀痰吸引を安全・適切に実施するために必要な知識・技術を学習する。 2. 経管栄養を安全・適切に実施するために必要な知識・技術を学習する。		
到達目標	1. 喀痰吸引を安全・適切に実施するために必要な知識・技術を習得する。 2. 経管栄養を安全・適切に実施するために必要な知識・技術を習得する。		
講 義 内 容			
後 期			
1	高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説		
	喀痰吸引の実施の手順と留意点 ①		(講義 1.5 時間)
2	喀痰吸引の実施の手順と留意点 ②		(講義 1.5 時間)
3	喀痰吸引の実施の手順と留意点 ③		(講義 1.5 時間)
4	喀痰吸引の実施の手順と留意点 ④		(講義 1.5 時間)
5	喀痰吸引の実施の手順と留意点 ⑤		(講義 1.5 時間)
6	喀痰吸引の実施の手順と留意点 ⑥		(講義 0.5 時間)
	演習：経管栄養（経鼻経管栄養）①		
7	演習：経管栄養（経鼻経管栄養）②		
8	演習：経管栄養（胃ろう・腸ろう）①		
9	演習：経管栄養（胃ろう・腸ろう）②		
10	演習：口腔内の喀痰吸引①		
11	演習：口腔内の喀痰吸引②		
12	演習：鼻腔内の喀痰吸引①		
13	演習：鼻腔内の喀痰吸引②		
14	演習：気管カニューレ内部の喀痰吸引①		
15	演習：気管カニューレ内部の喀痰吸引②		
授業形態	講義、演習		
評価方法	筆記・実技試験 レポート、出席状況 医療的ケアⅠ・Ⅱ・Ⅲ単位認定：卒業時基本研修修了証取得		
テキスト 参考図書	『最新介護福祉士養成講座 第15巻 医療的ケア』 中央法規出版 『最新介護福祉全書 第13巻 医療的ケア』／メヂカルフレンド社		